



## 季節にあうおすすめの1曲

### 11月：枯葉

スタンダードナンバーとして多くのアーティストにカバーされた名曲。イブ・モンタンやエディット・ピアフが歌ったことにより人気になりました。ビング・クロスビー、ナット・キング・コール、ビル・エヴァンス等のカバーが殊に有名で、その後のアーティストに多く影響を与えています。最近では椎名林檎さんがカバーし、若い層にも人気がある1曲です。

### 12月：きよしこの夜

クリスマス・キャロル（讚美歌の一種）の代表曲のひとつ。1818年のクリスマス前日、オーストリアのオーベンドルフの聖ニコラ教会のオルガンの音が出なくなり、音楽教師フランツ・グルーバーが急いで曲を付け、ギターで演奏して出来た曲だそうです。世界の300を超える言語で訳されており、世界で一番訳詞された言語の多い歌と言われています。



コア通信  
VOL.15

2013年  
11月発行

2013年も残すところ2ヵ月となりました。  
今年最後のコア通信をお届けいたします。

音楽と映像を皆様にお届けする  
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。



♪私の心に響く一曲♪

## 交響曲第9番 (ベートーヴェン)



年末風物詩のひとつに『第九』があります。

第一楽章から1年を振り返り、第四楽章の誰もが一度は耳にしたことがある「歓喜の歌」に至るストーリーが「新しい年への希望」とリンクし、日本人にはとても愛されています。

また『第九』の影響力は、意外なところにも波及しており、音楽CDの規格を決める際に「カラヤン指揮の第九が1枚で録音できる」ようにしたため、今でも74分のCDが標準規格になっています。

オーケストラ、合唱団含め200~300人で演奏される第九コンサートは、生で聴くと圧巻です。年末は毎週各地で開催されているので、一度足を運んでみては、いかがですか。

サウンドオフィス・コアがご提案する  
心温まるご葬儀の形

### 「縁~かたらい葬」

会葬者の皆様とスクリーンで懐かしい  
お写真をご覧頂きながら、エピソードを  
ご紹介し、お好きだった音楽を聴き、



思い出を語り合う。  
涙と微笑で、ほっこり  
とお送りさせて  
いただきます。



### ~セレモニーホールでの見学会演奏~

施設見学会のBGM演奏のお手伝いをさせていただきました。  
季節の花に彩られた豪華な花祭壇の横で、キーボードを演奏していると、たくさんのお客様にお声をかけて頂き、時には、演奏のリクエストをいただくこともあります。

以前であれば、葬儀というしめやかな雰囲気合った「川の流れるように」「千の風になって」「G線上のアリア」等の曲のリクエストが多かったのですが、最近では、ロックやアルゼンチンタンゴ等、ご自身が好きな曲をリクエストされることが増えております。

関西では、阪神タイガースが好きだった故人様が、「六甲おろし」の演奏で出棺されることも少なくないようです。“葬儀にあった”選曲ではなく、曲調にとらわれず、“故人様が大好きだった”曲でお見送りをする、これが一番のご供養になるのではないのでしょうか。



### ♪ 編集後記 ♪

先日さわやかな秋空の中、子供が通っている学校の運動会が行われました。長男は小学校生活最後の運動会でした。

目玉の種目は“組体操”です。  
初めて挑戦した逆立ちや大きなピラミッドを完成させていました。きっと思い出に残るものになったと思います。久しぶりに胸が熱くなった一日でした。♪こあら♪



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。  
音楽・映像のことなら、迅速対応の

## サウンドオフィス・コア



〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21  
クレストコート保谷 403  
TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894  
HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>